様式第20(第2条第8項関係)

電気通信役務通信量等状況報告
取扱対地別品目別回線数

年3月31日現在

サービスの種類(細区分)

事業者名

品目／取扱対地					合　計
そ の 他					
合　計					

注1　専用役務(国際テレビジョン伝送サービス、国際音声放送伝送サービス、国際ディーリング情報伝送サービス及び国際テレビ会議サービスを除く。)について記載すること。

2　契約約款等において定めるサービスの細区分ごとに別葉とすること。

3　品目は、契約約款等において定める区分によること。

4　取扱対地については、回線数の合計の多い順に50対地まで記載し、それ以外の取扱対地については、その他として一括して記載すること。

5　「取扱対地」及び「品目」の項及び欄は、必要に応じ、適宜増減すること。

6　用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。